

学校等再編だより

～子どもたちのより良い教育環境を目指して～

第10号 令和4年4月15日 西伊豆町教育委員会 事務局

先川地区の地質調査・測量について

令和4年1月28日の西伊豆町臨時議会において、先川地区の地質調査及び測量業務委託の予算が可決されました。このことにより、先川地区がこども園と小中一貫校の建設候補地として適切かどうかを確認するためのボーリング調査や測量を行うことができるようになり、現在ボーリング調査と測量を実施しております。

なお、ボーリング調査や測量調査等で地権者や周辺地域の皆様にはご不便をおかけして申し訳ありませんが、今しばらくご協力ください。

旧西伊豆中の解体工事の進捗状況について



旧西伊豆中学校の解体工事につきまして、作業工程に若干の遅れは生じているものの、ほぼ順調に進んでおります。校舎解体に加え、グラウンド側の防球ネット柱等の撤去も行うこととなり、工事の完了は5月中旬ころになる予定です。近隣の皆様には騒音や粉じん等で大変ご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願いします。

伊豆市立土肥小中一貫校訪問について

昨年12月16日に町内小・中学校の校長先生方と教育委員会事務局の職員で、今後の学校づくりの参考とするため、土肥小中一貫校を訪問しました。校舎や授業を見学後、全体会では一貫校の説明を受け、その後質疑応答を行いました。その中で、一貫校を開校するにあたってのご苦労や一貫校のメリットやデメリットを直接伺うことができ、大変参考になりました。

土肥小中一貫校では、9年間を通して児童生徒がリーダーシップを発揮できる場を増やしたことで、子供たちが「リーダーとして自分たちがやらなければならない」と自覚するようになったという話を聞き、将来の西伊豆町一貫校における子供たちへの期待が大きく膨らみました。



【裏面に続く】

文教施設整備計画に関する保護者懇談会について

令和4年2月1日に中央公民館において、文教施設整備に関する保護者懇談会を実施しました。当日は、星野町長より文教施設の方向性について説明があり、その後質疑応答や意見交換が行われました。また、当日会場に来られない方のためにZoomでの参加やYouTube配信も行いました。

【質疑応答の一部を掲載します】

Q1 こども園と一貫校の開園と開校はいつごろになりますか。

A1 計画が順調に進めば、こども園は2026年（令和8年）、一貫校は2027年（令和9年）の予定です。

Q2 新しいこども園が開園するまでに、仁科認定こども園の安全性はどのように確保されますか。

A2 仁科認定こども園は2階に上がれば津波の被害を免れることができるように既に園舎を改築してあります。

Q3 一貫校ができる前に田子小と賀茂小の先行統合はありませんか。

A3 いろいろな課題がありますが、保護者の多く皆さんが、「まず1校にしたい」とお考えであるならば、今後検討していきたいと考えます。

Q4 一貫校にプールを建設する予定はありますか。

A4 建設の予定はありません。プールの建設には2億円ほどかかりますので、一貫校建設の経費削減のためにプールを削らざるを得なくなりました。

Q5 交通手段として、スクールバスは設けないのですか。

A5 バス会社で対応できない場合は、町でバスを購入してバス会社に委託する方法もあると考えています。

保護者の皆さんとのやり取りを通して、様々なご意見を直接伺うことができ、改めて良い教育環境づくりに努めていかなければならないと感じました。

なお、懇談会后保護者の皆さんに、小中一貫校と認定こども園を先川地区に集約することについてアンケートを取りましたが、結果は以下のとおりです。ご協力ありがとうございました。

該 当 保 護 者	回 答（先 川 案 対 して）			
	賛 成	反 対	未 記 入	回 収 率
仁科小学校	53	14	1	95.8%
田子小学校	26	4	0	73.2%
賀茂小学校	27	3	0	83.3%
仁科認定こども園	22	3	0	73.5%
伊豆海認定こども園	27	2	0	100%
未 就 学 児	4	1	0	20.8%
計	159	27	1	79.6%
回 答 率	85.0%	14.4%	0.5%	